

## 今月のワンポイントレッスン テーマ：組織の活性化

今回は、組織の中で、そのメンバーがモチベーションを高め、組織を活性化するにはどうしたらいいかを考えてみましょう。

日経BP社が職業を持つ22～39歳の男女各2,000人、合計4,000人にモチベーションの重視度と達成度に関する調査を行いました。社員がモチベーションを下げる理由、社員がやる気を阻害する要因に何かあると思いますか？

1位は、経営陣や上司への信頼をなくしたとき、2位は、賃金や処遇の評価に納得できなかったとき、3位は、職場の人間関係が悪化したとき、4位は、自分の仕事の裁量や役割が低く感じたとき、5位は、残業などが長く自分の時間が取れないとき、6位は、専門的なスキルを伸ばす機会がないとき、7位は、業績が落ち込み将来に希望を持ってないとき、8位は、仕事の要望や提案が受け入れられないとき、でした。

つまり、このようなことをやらない会社がよい会社ということになります。

経営陣や上司が信頼され、賃金や処遇の評価に納得でき、職場の人間関係が良好で、自分の役割や裁量を発揮でき、自分の時間も取れて、専門的なスキルも伸ばせ、業績を上げて希望があり、提案や要望がよく受け入れられる会社を目指せばよいことになります。

「人を動かす」の著者であるデール・カーネギー氏が、成功している経営者・マネージャーに見出したマネジメントの法則は、「成功する経営者・マネージャーは、自分のもてるエネルギーのうちの85%を組織のメンバーのモチベーションや志を引き出すこと、組織の方向性を伝えることに使っている」というものです。



モチベーションを高める環境を整えるのが、経営者の一番の仕事だということです。土台に、価値観、つまり「何のために仕事をしているのか」という仕事の目的や意識を明確

にして、その上に、ミッション、すなわち、チームや組織、顧客に対する使命を持ち、そして、具体的にコミットメント、つまり、誰が何をいつまでに実現するかを決意させて、最後に、みんながワクワクするような達成期限が決まっている測定可能な目標を作ることが大切です。これがあると、みんなが目的地に向けて突き進むための推進力になります。

ミッションとは、組織におけるあなたの使命・存在意義、社会・顧客に対する組織の使命・存在意義です。ビジョンとは、あなたが（組織が）1年後に目指す理想の姿のことです。コミットメントとは、「ミッションやビジョンなどを達成するために、何をいつまでに実現するのかについて自発的かつ具体的に決めること（もしくはその内容）」のことです。